

令和3年度富谷市立富谷第二中学校 学校関係者評価書

令和4年2月18日
学校関係者評価委員会

氏名

氏名

氏名

氏名

1 総評

(1) 本校の今年度の重点目標とその取組状況について

- ・コロナ禍により、各種の学校行事が減少したにもかかわらず、教育目標の「夢や希望をもち、未来を切り拓くことのできる生徒の育成」に対し、タブレット等の活用により、今まで以上の重点目標に近づけたと思われます。
- ・コロナ禍で、様々なことを考えるのが難しい中、生徒が最大限に自分を発揮できるように導く先生方の工夫と努力が感じられます。
- ・長引くコロナ禍で制限された状況の中で学校生活を送っている子どもたちのために、工夫を凝らし、できることを模索し実施していただいた先生方に感謝いたします。
- ・コロナ禍で、その時の状況に応じ、校庭で行事を行ったり学年ごとに体育館で行ったり、生徒の気持ちに寄り添う先生方の工夫がよく分かりました。

(2) 成果について

- ・二中の生徒さんたちは、「何を」、「どのように」するのかを考え、日々実践されていること、さらに学校評価に示されているように、常に平均以上の力を持ち続けていることと同時にその学習意欲が高いことは、大きな成果であると思います。
- ・ＩＣＴの活用の充実により、生徒の積極性も形成されたように思います。
- ・満足できる学校行事はできなかったと思いますが、自由参観や面談など学校に行く機会を与えていただきありがとうございました。保護者会は先生から直接お話を伺える重要性を感じています。
- ・学習面で生徒の自己肯定感等が全国、県平均よりも高い傾向があるということはすばらしいと思います。

(3) 課題や改善を要する事項について

- ・生徒同士が互いに注意し合える環境づくりを目指す際に、より良い学校を目指して努力する姿勢を期待します。
- ・立ち止まり考えている生徒に対しての配慮や支援を、今後ともよろしくお願いします。
- ・保護者の学校評価アンケートの「わからない」の回答が多いのは、学校に行く機会が少ないので評価できないのだと思います。コロナ禍の中では通常どおりの評価内容で対応できないのは当然のことなので、アンケートの内容を見直し、検討することをお願いしたいです。
- ・コロナ禍で地域との関わりが難しいと思います。コロナの早期収束を願っています。

2 各領域等の評価

領域	評価の観点	評価	意見・改善案等
学校運営	1 開かれた学校づくり	A	<ul style="list-style-type: none"> 佐藤校長先生のお話で「命」、「かかわり」、「積み重ね」を大切にと述べられています。
	2 魅力ある学校	A	<ul style="list-style-type: none"> この話は二中の生徒さんたち以上に、地域の人たちにぜひとも実行させたいと思います。
	3 施設・設備	B	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で学校だよりの地域配布は難しいとは思いますが、ホームページ等での発信は持続してほしいと思います。
	4 安全管理	A	<ul style="list-style-type: none"> ・施設設備(物品の老朽化や Wi-Fi 環境の設備)については、市に早急に要望するとよいでしょう
	5 教職員の資質の向上	A	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練と合わせて不審者に対応する訓練も必要だと感じます。非常階段も新しくなったので、実際に使用した訓練をしてほしいです。
	6 特色ある教育活動等	A	<ul style="list-style-type: none"> ・感染対策をしながら、フリー授業参観、懇談会、行事の見学など、保護者が学校に行く機会ができたことが良かったと思います。
教育課程	1 確かな学力	A	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の発達段階と一人一人の特性に応じた教育課程の編成、さらに生徒の特性に配慮した指導計画をデザインしてその実施を認めることに賛同いたします。
	2 豊かな心身	A	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書の定着は、各教科への学力向上にもつながると思うので、とても良いことだと思います。
	3 特別活動	B	<ul style="list-style-type: none"> やりとり帳の活用はすばらしいと思います。お忙しい中書いていただく先生からの一言を子どもは楽しみにしているようです。
	4 生徒指導・教育相談	A	<ul style="list-style-type: none"> 制限のある中ではありますが、部活動の充実を望みます。
	5 特色ある教育活動等	A	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の体育祭は午後から見学可でしたので3年生の保護者は見学できましたが、1, 2年生は見学できませんでした。コロナ対応とは言え、校庭での活動ですので希望者は見学できるようお願いします。 ・少人数グループの学び合いや学習補習日を開設するなど、学力向上に力を入れていると思います。

課題教育	1 環境教育	A	・宮城の志教育の3つの柱「かかわる」「もとめる」「はたす」の視点に基づき、未来に対する意欲を持たせることは、すばらしいと思います。
	2 情報教育	A	・SNSについてはやはり問題が山積みのようですが、生徒だけでなく、保護者もそのことを把握できる機会があるとよいと思います。
	3 特別支援教育	A	・授業でも図書館を利用するなど、もっと図書館が身近になってほしいと思います。読書好きの子どもたちがもっと増えてほしいです。
	4 図書館教育	B	・大型テレビモニターやIPadを上手に授業に取り入れていることが分かりました。生徒も使いこなしている様子に感心しました。
	5 健康教育	A	・富谷二中と町内会は同じ環境です。町内会の行事には、積極的に参加してください。
	6 特色ある教育活動等	A	・地域連携はコロナ禍で難しいです。 ・中学生の姿は、地域にも力をくれます。学校だより等で今後も情報を発信してください。
地域との連携について		B	・富谷二中のいじめは全く無いように皆々様と努力しましょう。 ・自分の声に耳を傾けてほしいと思う生徒が多いことを把握した上で、次年度に二者面談（生徒との）等の機会を確保していることは、とても良いことだと思います。 ・保護者面談はもちろん、生徒と先生の面談も定期的にあると良いと思います。 ・アンケートを家庭に持ち帰って書くなど、工夫をしていたと思います。今後も生徒に寄り添ってあげてください。
いじめ問題への取り組み		B	・富谷二中のいじめは全く無いように皆々様と努力しましょう。 ・自分の声に耳を傾けてほしいと思う生徒が多いことを把握した上で、次年度に二者面談（生徒との）等の機会を確保していることは、とても良いことだと思います。 ・保護者面談はもちろん、生徒と先生の面談も定期的にあると良いと思います。 ・アンケートを家庭に持ち帰って書くなど、工夫をしていたと思います。今後も生徒に寄り添ってあげてください。

